

労働災害が急増中!!

労働災害多発警報発令

当署では、第13次労働災害防止計画に基づき、労働災害防止のための各種取組を推進しているところですが、管内（小倉北区及び小倉南区）における休業4日以上労働災害が急増しています。

令和2年は、440件の労働災害が発生し、本年4月末日現在は、125件（前年同月比40件（うち新型コロナウイルス感染症3件）、**47.1%増加**）の労働災害が発生しており、非常に憂慮すべき状況です。

事故の型別では、転倒災害が多発しており、令和2年121件（全産業構成比27.5%）、本年4月末日現在45件（全産業構成比36%）となっています。

このため当署では、令和3年6月から「**労働災害多発警報**」を発令しました。当署管内の各事業場におきましては、引き続き下記実施事項に取り組んでいただきますようお願いいたします。

1 取組期間

令和3年6月から同年12月末日

2 実施事項

経営トップが労働災害防止に対する明確な「安全衛生方針」を表明し、その方針に沿った取組を一人ひとりが実践することにより、「全員参加」で労働災害の撲滅を図る。

経営トップや幹部による職場安全パトロールの実施。

安全管理者、衛生管理者、産業医及び安全衛生推進者の選任等安全衛生体制の確立。第3次産業等でも安全推進者を配置する。

安全作業マニュアルによる教育、階層別安全衛生教育の実施。特に、雇入れ時教育・未熟練者への教育の徹底。

自主的な安全衛生活動の推進。（4S活動、KY活動、ヒヤリハット、見える化等）

リスクアセスメントにより危険又は有害な機械又は作業方法を改善する。

墜落・転落災害防止対策の推進。（適正な足場・脚立使用、墜落制止用器具の使用等）

フォークリフトとの接触防止対策の徹底。（作業計画の策定等）

転倒災害防止対策の推進。（耐滑性に優れた履物の支給及び通路の段差等の解消）

交通労働災害防止対策の推進。（交通安全教育の実施等）

高齢労働者、非正規雇用労働者、外国人労働者等への配慮等。（エイジフレンドリーガイドライン、派遣元・派遣先の連絡調整の実施、母国語教材等による教育等）

熱中症予防対策の推進。（WBGT値の測定、水分等の支給及びこまめな休憩等）

腰痛予防対策の推進。（職場における腰痛予防対策指針等）

職場における新型コロナウイルス感染症対策の徹底。



労働災害多発警報 実施事項チェックリスト

次の14項目のすべての「はい」に☑が付くように取り組みをお願いします。

1	経営トップが労働災害防止に対する明確な「安全衛生方針」を表明し、その方針に沿った取組を一人ひとりが実践しているか。	はい いいえ
2	経営トップや幹部による職場安全パトロールを実施しているか。	はい いいえ
3	安全管理者、衛生管理者、産業医及び安全衛生推進者の選任等安全衛生体制を確立しているか。（第3次産業等でも安全推進者を選任しているか。）	はい いいえ
4	安全作業マニュアルによる教育、階層別安全衛生教育を実施しているか。特に、雇入れ時教育・未熟練者への教育を徹底しているか。	はい いいえ
5	4S活動、KY活動、ヒヤリハット等、自主的な安全衛生活動を推進しているか。	はい いいえ
6	リスクアセスメントにより危険又は有害な機械又は作業方法を改善しているか。	はい いいえ
7	墜落・転落災害防止対策に取り組んでいるか。（適正な足場・脚立使用、墜落制止用器具の使用等）	はい いいえ
8	フォークリフトとの接触防止対策等に取り組んでいるか。（作業計画の策定等）	はい いいえ
9	転倒災害防止対策に取り組んでいるか。（耐滑性に優れた履物の支給及び通路の段差等の解消等）	はい いいえ
10	交通労働災害防止対策に取り組んでいるか。（交通安全教育の実施等）	はい いいえ
11	高齢労働者、非正規雇用労働者及び外国人労働者等に配慮しているか。（エイジフレンドリーガイドライン、母国語教材等による教育等）	はい いいえ
12	熱中症予防対策に取り組んでいるか。（WBGT値の測定、水分等の支給及びこまめな休憩等）	はい いいえ
13	腰痛予防対策に取り組んでいるか。（重筋作業の改善のための補助装置等の導入及びストレッチの実施等）	はい いいえ
14	職場における新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいるか。	はい いいえ

【参考】当署管内における災害発生状況

